

令和6年度の重点課題

【情意面】

運動やスポーツがもっとできるようになりたいと思っているが、自主的に課題を見つけ、取り組もうとする意欲が低い児童がいる。

【体力面】

男子
「上体起こし」「ボール投げ」において、県平均値よりも低い。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

○体育科学習において、それぞれの動きのポイントを明らかにし、友達どうしで見合ったり、ICTを有効に活用したりすることで、自らの課題を把握させ、出来たところ、出来なかったところをしっかりと振り返らせ、次時への意欲を持たせた。

○ボール運動を年間指導計画上に適切に配置し、継続的に指導した。

○体育科学習の中に楽しみながら筋力を高める運動を行わせた。

○全学年で、マラソン大会や縄跳び大会等の体育的行事を開催し、運動に関わる機会を増やし、上級生の動きを見ることで新たな目標を持たせた。

令和7年度新体カテストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.70	17.66	34.00	38.66	32.33	9.70	151.30	13.66	47.66	第5学年	13.00	13.40	36.60	40.00	46.00	9.88	152.40	11.80	52.00

県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体カテストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

男子	R7年度の県調査結果が判明した後、最新の情報を公表します。																		合計点
第5学年																			2.00

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

学校独自の意識調査

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	66.67	33.33	0.00	0.00	第5学年	60.00	40.00	0.00	0.00

重点課題

情意面での課題

○運動や体育の授業は好きと全員が肯定的に答えるが、ゲームをする等の自由な時間がより必要と考えており、1日の運動時間は30分未満の児童が半数以上いる。

○「運動でできるようになりたいことがあるか」の質問にほぼ全員が「はい」と答え、実際に半数以上が目標をもって挑戦しているが、まだ数名の児童はできていない。

体力面での課題

○全体的に全国平均値を下回るものが多いが、男子では、「ボール投げ」「反復横とび」「20mシャトルラン」の数値が、女子では、「上体起こし」「立ち幅とび」の数値が特に低い。

令和8年度の
重点目標値

- 全学年児童の9割以上が、体力合計点C以上になることを目指す。
- 全体
 - ・「握力」「長座体前屈」の数値を全国平均以上にする。
- 5年
 - ・体力面で特に課題となっている種目の数値を、全国平均値に近づける。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 体つくりの運動を重視し、楽しみながら筋力を高める運動を多く取り入れる。
- 引き続き、ボール運動を年間計画に適切に配置し、指導していく。
- 体育科学習において、「する」だけでなく、「見る」「知る」「支える」活動をより意識して取り入れることにより、運動に対する楽しさをさらに感じさせたり、自己解決力を高めさせたりしていく。

体育の授業以外で行う取組内容

- 児童会主催の「縦割りレク(ロング昼休憩)」を開催する。
- マラソン大会や縄跳び大会を開催し、全学年で取組み、体力の向上を目指す。
- 新体カテストを全学年で行い、個人記録表に記入することで、自らの伸びを知らせ、体力向上への意欲をもたせる。